

福知山市立図書館

としょかんだより

平成 27 年 6 月 発行 No. 101

開館時間：10 時～18 時

(中央館は火～金：20 時)

休館日：毎週月曜日、年末

年始、その他臨時

休館(分館は国民の

祝日・休日は休館)

中央館：TEL 22-3225 三和分館：TEL 58-4715 夜久野分館：TEL 37-1066 大江分館：TEL 56-1017

FAX 22-7118

FAX 58-4716

FAX 37-1066

FAX 56-1017



としょかん なつ
図書館の夏

なつやす たの ぎょうじ

夏休みは楽しい行事がたくさん!

みなさん、どうぞ図書館にきてください。



読書活動支援事業「新図書館中央館 開館 1 周年」記念

絵本作家 石井聖岳さん 読みきかせとワークショップ

～絵本のもとを作ろう!～

講師 石井聖岳さん(絵本作家)

日時 平成 27 年 7 月 11 日(土) 午後 1 時 30 分～

会場 市民交流プラザふくちやま 3 階 市民交流スペース

対象 小学生～一般 100 名(うちワークショップ参加は約 50 名)

申込 6 月 19 日(金) 午前 10 時～

読書感想文のための本選び講座

読書感想文探検隊 ブックトーク&ビブリオバトル

～私の選んだあの本この本、あなたのお気に入りはおどれ?～

日時 平成 27 年 8 月 1 日(土) 午後 1 時 30 分～

会場 図書館中央館 2 階 研修室

出演 学校読書ボランティアの会のみなさん

対象と定員 小学生、保護者や一般の方の参加も可(先着 50 名程度)

申込 不要

参加料 無料

さいとうしのぶさん 絵本ライブ&ワークショップ

講師 さいとうしのぶさん(絵本作家)

日時 平成 27 年 8 月 22 日(土) 午後 1 時 30 分～

場所 交流プラザふくちやま 3 階 市民交流スペース

対象 幼児～一般 100 名(うちワークショップ参加は約 50 名)

要申込 ※詳細は『広報ふくちやま』8 月 1 日号、チラシなどでお知らせします。



旅に出よう!

ひとりの旅、誰かと一緒にの旅。
いつもと違う世界や
心に残る出会いが待っているかも?
あなたも旅に出かけませんか。



『ゆうすげ村の小さな旅館』 (茂市 久美子/作, 講談社)

旅館は、旅の楽しみのひとつ。
ゆうすげ村にある小さな旅館の 12
ヶ月のお話です。ひとりできりもり
する年とったおかみさんは、いつも
てんてこまい。
お客さんたちもちょっと変わって
いて、不思議な出来事が起こりま
す。読み終わると、あなたも泊まっ
てみたくなりますよ。

『ピオポのバスりょこう』 (中川 洋典/さく・え, 岩崎書店)

高い山の上で家族と暮らす少年ピオポ。熱を
出したお父さんのかわりに、ひとりで街へ買
い物に行くことに。
「さあ、ぼうず、のったのった。」うなりを
あげて走るバスに乗り、町へ…。たびと出
会いをテーマしたお話、エネルギーな絵も
みどころです。

『槍ヶ岳山頂』 (川端 誠/作, BL出版)

小学5年生の少年は、父さんに連れられ
登山旅行に出かけます。北アルプス一番人
気のルート、燕岳(つばくろだけ)から槍
ヶ岳(やりがたけ)を2泊3日で歩きます。
けわしい山道、きびしい天候。それらを
乗り越えた先には…。少年を見守る父さん
の姿や山のすばらしさが描かれ、表紙の裏
も注目です。

新図書館中央館 開館1周年記念

「たのしいおはなし会スペシャル」

～みかんの木文庫さんと淑徳高等学校の
みなさんによる楽しいおはなしや人形劇～

日 時 平成27年6月20日(土)

- ① 午前11時00分～
- ② 午後2時00分～

会 場 福知山市立図書館中央館 2階 研修室

対 象 幼児～小学生とその保護者

定 員 各回60名程度(先着順)

参加料 無料

申 込 事前申込不要

夏のおはなし会 スペシャル

三和分館

8月22日(土)
午前10時30分～

夜久野分館

7月26日(日)
午後1時30分～

大江分館

8月8日(土)
午前10時30分～

参加無料
いずれも事前申し
込み不要です。
直接、各図書館に
お越しください。

「絵本deクッキング」

～絵本にでてくるおいしいものを作ろう!～

日 時 平成27年8月8日(土)

午後1時30分～

会 場 図書館夜久野分館

・夜久野ふれあいプラザ調理実習室

対 象 幼児～小学生(幼児の場合は保護者同伴も可)

定 員 20名程度

参加料 材料費として300円程度(実費徴収)

申 込 図書館夜久野分館(電話・FAX 37-1066)まで
*申込受付 7月15日(水)から定員になり
次第締め切り

おすすめの本（児童）

『それいけ！ぼっこくん』

（富安 陽子／作，偕成社）

たまねぎ頭のぼっこくんは「家のまもり神」。神さまだから限られた人にしか見えません。ぼっこくんの仕事は、まほうの竹ぼうきでくらやみにひそむ小さい妖怪「チミモー」たちを探して退治すること。そんなぼっこくんがケイタたちのマンションに越してきて…。

『たびいえさん』

（北川 チハル／作，くもん出版）

川のそばにたっていた古い丸太の家が、ある日「さびしいな」とつぶやいた。自分がどうしてさびしいのかを知るために、家は川を流れて旅をする『たびいえ』になった。旅を通して自分が気づいたこととは…？

『明日をつくる十歳のきみへ』

（日野原 重明／著，富山房インターナショナル）

生きていくために大切なことは何か、人間の命とは何か。明日の世の中を決めていく“きみたち”へわかりやすく語ります。

103歳の日野原さんが今まで言い切れなかったこと、力をこめて言いたいことを書きました。生きるということの意味を深く考えさせられる1冊です。

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』

（中川 学／絵，汐文社）

世界最貧とも言われる南米の小国、ウルグアイのムヒカ大統領が2012年ブラジルで開かれた環境問題に関する国際会議で、世界の人々から絶賛されるスピーチを残します。豊かさとは何か、人生で大切なこととは何か…深く問いかける絵本。

おすすめの本（ティーズ）

『どろぼうのどろぼん』（齊藤 倫／著，福音館書店）

刑事のチボリさんは、ある雨の日、ちょっと変わったどろぼうをつかまえた。そのどろぼうは、“もの”の発する声が聞こえるという。とても悪人とは思えないどろぼうの天才どろぼんがくり広げる、不思議で、どこかほっとする物語。

『ABC!』（市川 朔久子／著，講談社）

みさとが所属するのは、機材オタクの古場とたった2人の放送部。廃部の危機をむかえ、部員を増やそうと毎週火曜日に昼の放送を始めるが、転校生・葉月の存在が状況を複雑化して…!?真剣勝負の友情からも目がはなせない、みずみずしい青春物語。

『タイムライダーズ 1～2』

（アレックス・スカロウ／作，小学館）

タイムトラベルが可能となり、人の野望が世界の歴史を変えてしまえる時代。時代も場所も違うところから集められた少年少女たちにより、タイムライダーズが結成された。ゆがめられた世界をもとに戻すため、彼らの戦いが、いま始まる。

『世界の見方が変わる「数学」入門』

（桜井 進／著，河出書房新社）

「時間のはじまりって?」「星と小数点の関係は?」など素朴な疑問を入口に、驚きと感動に満ちた数の世界へ案内する本。数学に流れている時の流れを知ること、数学的なものの見方、考え方が学べる一冊。